

日立金属スイッチングハブ

ApresiaLightGM シリーズ

Ver. 1.08.00

リリースノート

制定・改訂来歴表

No.	年 月 日	内 容
-	2016年 6月 1日	新規制定

Ver. 1.08.00 リリース情報(2016年6月)

機能修正について

このバージョンでは、以下の機能を追加・修正しております。

○ 機能追加

APLGM-10800-RC001

内容 WEB ユーザーインターフェース機能において、Technical Support 情報に関する以下の機能を追加しました。

- ・ Technical Support 情報の表示機能
- ・ Technical Support 情報の TFTP アップロード機能

関連 -

APLGM-10800-RC002

内容 インターフェース機能において、H-LXM-SFP に対応しました。

関連 -

○ 仕様変更

APLGM-10800-RC003

内容 スパニングツリープロトコル機能において、BPDU の送受信処理を最適化しました。これにより、CPU 高負荷となる "show tech_support", "download firmware", "upload", "save" コマンド実行時のトポロジーチェンジの発生を抑制します。

関連 -

APLGM-10800-RC004

内容 IP アドレスの初期設定を以下の通り変更しました。

変更前 : 0.0.0.0/0

変更後 : 10.XX.XX.XX/8

XX には、装置 MAC アドレスの下位 3 バイトを 16 進数から 10 進数に変換した値が自動的に割り当てられます。詳細は WEB サイトの「重要なお知らせ」を参照下さい。

関連 ApresiaLight シリーズ WEB サイト「重要なお知らせ」

- ・ 初期 IP アドレス設定変更のご連絡 (2016/6/1)

APLGM-10800-RC005

- 内容 MAC 認証または WEB 認証、802.1x 認証の各機能において、動的 VLAN の最大収容数 64 を超えた端末は、認証失敗としてログ及びトラップ出力するよう変更しました。
- 関連 ApresiaLight シリーズ WEB サイト「重要なお知らせ」
- ApresiaLight シリーズの認証機能における動的な VLAN 割当数の注意点 (2016/6/1)

○ 修正

APLGM-10800-RC006

- 現象 WEB ユーザーインターフェース機能において、クリックジャッキングの脆弱性問題 (JVN#48135658) を対策しました。
- 関連 -

APLGM-10800-RC007

- 現象 VLAN 機能において、ポートベース VLAN の設定をタグ付きまたはタグなしに変更した場合、実際の動作に反映されない問題を修正しました。
- 関連 ApresiaLight シリーズ WEB サイト「重要なお知らせ」
- APLGM シリーズにおいてポートベース VLAN を設定する場合の注意点 (2015/8/12)

APLGM-10800-RC008

- 現象 IGMP snooping 機能において、当該機能の設定を無効から有効にした場合、禁止ルーターポート (router_port_forbidden) 設定が有効にならない問題を修正しました。
- 関連 -

APLGM-10800-RC009

- 現象 SNTP 機能において、装置起動から約 497 日を経過すると、次の SNTP 時刻更新までの間、装置時刻が約 497 日先を誤表示する問題を修正しました。
- 関連 -

APLGM-10800-RC010

- 現象 リンクアグリゲーション機能において、メンバーポートがリンクアップする場合、他のメンバーポートで受信したフレームをリンクアップしたポートへ中継する問題を修正しました。
- メンバーポート間で中継が発生する時間は static モードで約 0.3 秒、LACP モードでは約 0.5 ミリ秒です。
- 関連 -

APLGM-10800-RC011

現象 SSH 機能のホストベース認証において、IP アドレスとホスト名によるログインが制限されない問題を修正しました。

関連 -

APLGM-10800-RC012

現象 SNMP 機能において、SFP-MIB(1.3.6.1.4.1.278.102.0.7)でインターフェースのインデックス番号を指定した OID の情報取得が `snmpget` で失敗する問題を修正しました。

関連 -

○ 注意事項

APLGM-10500-NT001

- 対象 ApresiaLightGM110GT-PoE 及び ApresiaLightGM124GT-PoE において、
Ver. 1.04.00 から Ver. 1.05.00 以降にバージョン変更される方
Ver. 1.05.00 以降から Ver. 1.04.00 にバージョン変更される方
- 対応 ファームウェア更新後の初回起動時、PoE Controller アップデートのため起動時間が通常より『約 10 分』ほど長くなります。起動が完了するまで装置電源を切らないで下さい。

[起動画面例]

Boot Procedure V1.00.01

Power On Self Test 100 %
MAC Address : 00-40-66-58-B5-2C
Please Wait, Loading V1.05.00 Runtime Image 100 %

ここから、PoE Controller アップデートの開始

¥

Clear firmware for poe controller..... OK
Reboot POE chip..... OK
Wait POE chip enter BOOTROM mode..... OK
Update firmware for poe controller..... OK
Save firmware for poe controller..... OK

ここまで、PoE Controller アップデートの終了

以下表示で、装置起動の完了

Press any key to login...

◆適応機種一覧

バージョン	対象機器
1.00.01	ApresiaLightGM124GT-SS
1.01.00	ApresiaLightGM118GT-SS
1.02.00	ApresiaLightGM110GT-SS
1.03.00	
1.03.01	
1.04.00	ApresiaLightGM124GT-SS
1.05.00	ApresiaLightGM118GT-SS
1.05.01	ApresiaLightGM110GT-SS
1.06.00	ApresiaLightGM124GT-PoE
1.07.00	ApresiaLightGM110GT-PoE
1.08.00	

◆輸出する際のご注意

本製品や本資料を輸出または再輸出する際には、日本国ならびに輸出先に適用される法令、規制に従い必要な手続きをお取りください。

ご不明な点がございましたら、販売店または当社の営業担当にお問い合わせください。

◆商標一覧

Apresia は、日立金属株式会社の登録商標です。

その他ブランド名は、各所有者の商標もしくは登録商標です。